

山 弓 連

平成17年
第 1 号
5月10日
発行

会長就任あいさつ

天野 裕

若葉薫る季節になりました。会員諸氏には斯道ますますご精進のこととお慶び申し上げます。

さて、三月の総会においてご勇退されました前会長安藤秀保先生の後任として、不肖私が会長に選任されました。本弓連歴代会長を務められた諸先輩方のような実力や能力には遠く及ぶものではございません。創立以来半世紀以上の歴史を鑑みる時、その重責に一段と身が引き締まる思いが致しております。

弓道を嗜む姿勢には幾つかのタイプがあるようです。
①神髓を求めて精進する人、段位の高さのみ求める人、正射の技よりも的中のみ求める人、射会の親睦のみを楽しみとする人など様々です。勿論どのタイプでなければならぬという事は有り得ません。それぞれ己の目標や楽しみ方で弓に関わりながら、本連盟は成り立っている筈です。居住地の支部活動には関わりながら、連盟組織には加入されていない方も少なからずいらっしゃると思います。そのような方々の本連盟への加入督励を是非お願いしたいと思います。

平成の時代に入り、若い世代の弓道に寄せる関心が高まり、本県においても少子化の時代ながら中・高・大学生等の弓道人口に増加傾向が見られることは大変心強く喜ばしい傾向であります。しかしながら、一般会員数は横這いの状態が長く続いております。職場数に匹敵した本県の状況下で高校・大学の卒業生等が県内に留まる割合の低さも、この状況を打破できない理由のひとつではあります。

一方、国際化の流れとして外国における弓道愛好家は急速にその数が増えており、世界的規模の組織化への動きが本格化しています。それにつけて国内ではジュニア育成が課題となり、各地連での取り組みも期待されております。

また、国民体育大会のあり方も見直されており、弓道競技の規模縮小への目処として平成二〇年頃が予定されているところです。市町村合併による支部組織のあり方も課題の一つになっています。この様な変革の時、様々な思いを抱きながらも力を一つに結集し、それぞれの課題を克服しながら思いを実現させてゆく山弓連でありたいと願っております。

弓道はその修練を通しての人づくりが究極の目標です。会員の皆様方の連盟活動へのご理解とご尽力いた

だけることを願い、ますますのご精進を期待申し上げます。就任の挨拶と致します。

ころもからだも真っ直ぐに

山梨県弓道連盟 新役員

名誉会長・中沢利正 顧問・安藤秀保
会長・天野 裕

副会長・秋山照美 古屋俊彦 京ヶ島俊人
理事長・笹本朝樹

総務部長・有賀武雄 副部長・芦沢茂幸

指導部長・藤本芳朗 副部長・小林源治

審査部長・佐野辰巳 副部長・西堀泰弘

競技部長・長田長久 副部長・塩島健二

強化部長・河西伊三男 副部長・中込 実

女子部長・標 衣枝 副部長・小林弘子

段位別弓道大会、兼全日本・関東選抜第一次予選

平成17年4月17日(日)小瀬武道館 弓道場にて

今年度最初の全県下の弓友が一堂に会しての段位別弓道大会が開催されました。天野新会長の新任の挨拶で新体制がスタートしたことを告げ、「頑張ってください!!」の声で緊張の大会が開始された。入賞機会に恵まれた大会で、役員、選手、100名有余の参加者を得、全日本・関東選抜第一次予選を兼ねた試合は、はわげが予選通過で、気合の入った試合となりました。

段位別選手権大会順位

三段以下の部 (○の中の数は的中数)

優勝・池上和宏 ⑦ 2位・中込康之 ⑦
3位・青島 勉 ⑥

四段の部

優勝・矢野宏幸 ⑦ 2位・雨宮正裕 ⑥
3位・細野晃史 ④

五段の部

優勝・荒井寿一 ⑦ 2位・標 哲也 ⑥
3位・深沢 勇 ⑤

称号の部

優勝・白須吉人 ⑧ 2位・望月孝美 ⑦
3位・小澤重平 ⑥

勤労者選手権大会 県予選 成績

平成17年4月10日(日)小瀬武道館 弓道場

予選通過・TEPCO山梨B(東電) 横河電気Aチーム

ねりんピック大会 県予選

平成17年4月10日(日)小瀬武道館 弓道場

予選通過選手 石井登幸・浅野光男・小澤重平・佐野辰巳・市川明・網倉徳夫 標 衣枝・中村秀子・小林弘子

ねりんピック弓友会総会

ねりんピック弓友会総会及び射会開催

初夏を思わせるような暖かい日に恵まれた4月8日、甲府市青葉弓道場に於いて総会と射会を行った。日頃弓で鍛えてい

る「ねんりんピック弓友会」会員は皆元気だ。

今年は、役員改選の年である。会長内田堅治郎 副会長伊藤昇 以上留任、庶務会計小沢重平 会計監査平山孚 以上2名が新に選出された。16年度事業及び会計報告の後、来季の射会会場を郡内地区に決定して総会を閉じた。

射会は12射で行い、成績は下記の通りであった。
優勝 坂本致英(7) 2位 小沢重平(7) 3位 坂崎満子(6)
4位 市川明(6) 5位 竹村栄寿

余興は12子 千須和公代(松) 坂崎満子(梅) 竹村栄寿(桜) 内藤幸雄(牡丹) 市川明(菖蒲) 斎藤義隆(藤) 小沢重平(雨) 伊藤昇(坊主) 浅野光男(萩) 平山孚(菊) 飯野喜雄(紅葉) 中込明(桐)

年を重ねても、老若男女和気藹々のなか互角に組んで真剣に戦える弓道は、本当に素晴らしいスポーツであることを感じさせる有意義な1日であった。

第27回大法師さくらまつり弓道大会

平成17年4月3日(日) 天候・晴れ

第27回大法師さくらまつり弓道大会は天候にも恵まれ4月3日(日)の一般大会4日(月)高校招待大会ともに80名近い精鋭が参加され熱い戦いが繰りひろげました。

年度始めの大会にふさわしく桜も咲き始め絶好のコンディションの中でそれぞれが今年度の成績を占う大会として和やかな中にも緊張感に満ちた表情で快適な弦音を響かせていました。(鯉沢町弓道部長・立川 賢)

試合結果 一般の部4ツ矢 2回 計8射 1チーム3名

団体・優勝・笛吹市・15中 2位・甲府市・15中

3位・富士吉田・13中

個人戦・優勝・小沢重平・7中 2位・西堀泰弘・7中

3位・新藤康平・6中

高校招待4ツ矢 3回 計12射 1チーム3名

団体男子優勝・巨摩高D 28中 2位・白根高22中

3位・巨摩高A 19中

団体女子優勝・巨摩高C 26中 2位・増穂商A 16中

3位・巨摩高B 15中

個人男子

個人女子

優勝・横田裕哉(巨摩)⑫ 有泉志保(巨摩)⑪

2位・横田裕史(巨摩)⑩ 小野綾子(巨摩)⑩

3位・山本健太(白根)⑩ 保坂友美(巨摩)⑨

第18回春日居町藤まつり県下弓道大会あった

平成17年4月29日(金) みどりの日 晴れ

参加チーム 29チーム 87名

八分咲きの藤棚の元、最高気温が30℃を超える晴天の中で総勢67名という大勢の参加者によって盛大かつ賑やかな大会となりました。参加者多数の為、特定の昼食時間を設けず、交代で順次休息をとりました。春日居名物である鯉の味噌汁「鯉こく」とお寿司を藤棚の下などで各自思い思いの場所で食べました。藤の花も見頃で、ちょっとしたお花見気分も味

わいながらスムーズな進行により、午後4時には閉会となりました。 試合結果・8射×3名=24射

優勝・南アルプス⑭ 堀内怜、日下 祥、横内裕哉

2位・境 川・⑬ 川口正秀、金子 力、市川 明

3位・上 野 原⑫ 佐々木強、尾形喜弥彦、宮下貞雄

個人1位 雨宮正裕(勝沼)⑦ 2位・横内裕哉(南ア)⑥

3位 市川 明(境川)⑥ 4位・佐々木強(上野原)⑥

5位 山下弘行(山梨)⑥ (春日居弓道部広報)

余興 金的・保坂友美

五色板割 緑・竹村栄寿 水色・板川明 赤・堀内怜

桃色・坂本致英 黄・鈴木茂雄

第49回関東高等学校弓道大会山梨県予選

日程：平成17年4月23日(土) 小瀬武道館弓道場

参加：女子22校43チーム、男子27校49チーム、

女子団体優勝 葦 崎A(内藤万里、山田早季、桜井綾佳)⑬

2位 巨 摩B(真瀬理世、小野綾子、保坂友美)⑮

3位 甲府東A(安藤愛、海野美穂子、小宮山桂苗)⑮

4位 吉 田A

男子団体優勝 甲府工業B(深沢宏一、依田亮二、深沢雄一)⑮

2位 葦 崎A(服部慧太、湯船高寛、五味光博)⑮

3位 甲府工業A(清水郁、斉藤光幸、宮川亮太)⑮

4位 北 杜A

関東大会出場校(前橋市 6/3~5)

男子：甲府工業、葦崎、北杜、吉田

女子：葦崎、巨摩、甲府東、吉田

女子個人優勝 真瀬理世(巨摩)⑧ 2位 伊藤美樹(北杜)⑧

3位 土屋美紀(日川)⑦

男子個人優勝 渡辺洋平(吉田)⑧ 2位 斉藤光幸(甲府工業)⑦

3位 深沢広志(甲府商業)⑦

増穂町あやめ祭り弓道大会

平成17年5月8日(日) 晴れ 参加90名

5月8日殿原弓道場において第26回増穂町あやめ祭り弓道大会が開催された。今年は久しぶりに好天に恵まれ、新緑が映える中、県内各地はもとより静岡、埼玉県からも多くの参加者を得て90名からの大会となった。競技は近似的各8射で競い近似的では皆真剣な面持ちで的に向かって引いたが、遠的ではリラックスできるのか表情も明るく、周りの声援もあって、中った時にはガッツポーズをとる人もいて笑いをさそっていた。このような皆様の協力もあり終止和やかな雰囲気大会を終えることが出来ました(増穂町部長 土橋亨)

近似的部 優勝・石原伊三男(静岡)⑦

2位・志村長茂(増穂)⑦ 3位・白須吉人(富士吉田)⑦

遠似的部 優勝・矢野宏幸(笛吹市)⑦

2位・白須吉人(富士吉田市)⑤ 3位・市川明(笛吹市)⑤

総合優勝・矢野宏幸(笛吹市)

(寄稿依頼、新藤アドレスsindo-02@mx2.nns.ne.jp)